

<b>提携先</b>	長野森林組合・鬼無里事業所	<b>記入日</b>	2008/8/20
<b>登録消費材名</b>	えのき茸茶漬・五目寿司の素・きのこ山菜炊込みご飯の素・ きやら蒨・野沢菜漬		

**．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

- ・ 森林組合は現在地球温暖化が騒がれる中、組合員さんの山を始めとする、森林整備にて、森林のもつ公益的機能（酸素・水）の保全に努力してきました。
- ・ 支障木の伐採で出ました廃材などを当組合では焼却しまして、ボイラー燃料に補っております。もちろん、これだけでは、足りませんので重油も使っております。
- ・ 従業員の高齢化が特に深刻な問題となっております。当組合の様な山間地ですと、若手の従業員の確保が非常に厳しく、現在退職する人は毎年居ますが、新規採用の募集をしましても、なかなか人が見つからないのが現状です。
- ・ 原料である、地場産の山菜の高齢化による確保の不安。  
毎年同じ様な事で申し訳ありません。

**．前年に努力したことへの評価(成果や課題)**

- ・ 防虫防鼠対策として、外部専門業者と契約しモニタリング検査などをしまして、従業員全体で検査結果みながら安全衛生研修会なども開いたりして、一人一人の自覚がさらに高まってきました。

**．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

- ・ 異物事故防止は、当然の事より従業員一人一人の労働災害に関しても0をめざしたいと思います。
- ・ 項目番号 04 - 5 - A - 01 (S) で、今年度今までボイラーの燃焼効率が大幅悪くなってきている為、新たなものに入れ替える計画です。